答え　難読漢字 その1



むずかしさ
★☆☆

赤い字が答えです

■ 読めますか？ 漢字の読み方を、ひらがなで書きましょう。

(1) **団扇**（くらしの道具）

よみ　うちわ

「打ち羽（うちは）」の意味といわれます（諸説あり）。字は「丸い扇」という意味の漢語です。

(2) **草履**（くらしの道具）

よみ　ぞうり

わらや藺草（いぐさ）など「草」で作った「履物」という意味の漢語で、「ぞうり」は音読みです。

(3) **四万十川**（地名）

よみ　しまんとがわ

名前の由来には諸説あり、はっきりしません。

(4) **梅雨**（季節・天気のことば）

よみ　つゆ（ばいう）

梅の実が熟すころの雨なので「梅雨」と書くといわれます。カビ（黴）が生えやすいころなので「黴雨」と書いたともいわれます（諸説あり）。

(5) **土筆**（花・草木）

よみ　つくし

土から筆が生えたような姿から「土筆」の字が当てられました。

(6) **蓮根**（野菜・果物）

よみ　れんこん（はすね）

ハス（蓮）の根という意味の名前です。ただし、食べているのは根ではなく地下の茎です。

(7) **煎餅**（食べもの・料理）

よみ　せんべい

中国から伝わったお菓子で、奈良時代には「煎った餅」の意味で「いりもちい」と呼ばれていました。

(8) **蕎麦**（食べもの・料理）

よみ　そば

実にかど（稜＝そば）がある麦という意味の古い名前「そばむぎ」が略されて「そば」になりました。

(9) **秋刀魚**（魚・海の生きもの）

よみ　さんま

秋にたくさんとれ、刀のように細長く光る姿から「秋刀魚」と書きます。「さんま」という読みの由来ははっきりしません（諸説あり）。

(10) **海豚**（鳥・動物・虫）

よみ　いるか

「海の豚」と書く、中国由来の字です。「いるか」という読みの由来ははっきりしません。

ねらい：むかし覚えた漢字の記憶を、たどる力を使います。

声かけ：『読めた字を、声に出して読んでみませんか』

メモ：　由来は諸説あるものがあります。読み・由来は辞書や公的な資料で確かめました。

プリントのダウンロードは

まいにち元気道場　監修 作業療法士 石田竜生

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます